

「広がれボランティアの輪」連絡会議 2022（令和4）年度 事業計画

国内外でボランティア・市民活動に求められる課題は多く、SDGs 実現に向けたボランティア・市民活動への期待も高くなっています。一方、2年に渡り続くコロナ禍により、ボランティア・市民活動も停滞していますが、感染症対策を実施して活動を再開したり、オンラインを活用した新たな取り組みも各地で進められています。

また、2011年に発災した東日本大震災から11年を迎えました。被災地のコミュニティ再興にあたっての課題は多く、全国に広域避難している人々への支援を含め、これからもボランティア・市民活動が果たす役割は大きい状況です。近年では、災害時にボランティア・市民活動による支援が大きな役割を果たしており、災害時支援の期待も高まっています。

「広がれボランティアの輪」連絡会議は、私たちがこれまでに築いてきたボランティア・市民活動の実践と絆を絶やすことなく、2024年の創設30年に向けて新たな取り組みを共有しながら、推進団体間のネットワークを広げ、ボランティア・市民活動の推進を図ります。

共通理念を達成するための事業・活動の柱

1. コロナ禍後を展望した実践共有と活動のあり方検討
2. 構成団体の協働活動のさらなる推進
3. ボランティア・市民活動の推進のためのプラットフォームづくり
4. ボランティア・市民活動への参加と活動推進のための情報発信の強化

1. コロナ禍後を展望した実践共有と活動のあり方検討

現在のコロナ禍のもと各地で取り組まれている活動とそのノウハウ等を共有するとともに、コロナ禍後のボランティア・市民活動を展望し、「広がれ」創設30周年に向けた活動のあり方検討を進めます。

（1）「ボランティア全国フォーラム2022」の開催

全国で取り組まれている活動実践を共有して、わが国にボランティア活動を文化として根づかせていくことを目的として、ボランティア全国フォーラム2022を開催します。開催はオンラインの活用も含めて検討します。

【主な実施予定事業】

- ・ 「ボランティア全国フォーラム2022」の開催
（2022年11月18日（金）～19日（土）開催予定）

(2) 「未来の豊かな“つながり”のための全国アクション」への参加

「未来の豊かな“つながり”のための全国アクション」の取り組みに参画し、コロナ禍での活動や工夫を発信し活動の広がりをつくとともに、活動者のつながりづくりを図ります。

(3) 「広がれ」創設 30 周年に向けたあり方検討

2024 年「広がれ」は創設 30 年を迎えます。創設 30 年に向けて構成団体による検討委員会を設けて、「広がれ」の今後の活動のあり方を検討します。

【主な実施予定事業】

- ・ 検討委員会の設置・開催（2022 年度は 4 回程度開催予定）

2. 構成団体の協働関係の構築、及び協働による取り組みの強化

(1) 協働による事業の展開

プロジェクト・チーム（PT）を中心として、構成団体の協働による活動を展開します。

【主な実施予定事業】

- ・ フォーラム・提言 PT

「ボランティア全国フォーラム 2022」の企画検討、及びコロナ禍によるボランティア・市民活動の状況をふまえた「広がれ」としての発信を検討します。

- ・ 企画・広報 PT

「広がれ」の活動を発信する媒体の充実（ホームページ、SNS）を図るとともに、ボランティア・市民活動を発信する取り組みを検討します。

- ・ 勉強会 PT

「広がれ」構成団体間の情報共有をはかるとともに、ボランティア・市民活動推進団体・推進者の学びにつながる勉強会、省庁懇談会等を開催します。

- ・ 国際 PT

国内の多文化共生社会に実現に向けた取り組みの検討を進めるとともに、わが国のボランティア活動を海外に発信する取り組みについて検討します。

(2) 構成団体の連携・協働の強化

インターネットを活用して構成団体間の交流・情報共有等を図ります。

【主な実施予定事業】

- ・ PT での検討をふまえ、インターネットを活用したサロン・勉強会開催の検討
- ・ メーリングリストの活用（各構成団体間の活動情報の共有等）、構成団体ニュースの発行
- ・ その他関係団体等との連携（外部組織の委員会への参画等）
- ・ 新規団体の加入促進

3. ボランティア・市民活動の推進のためのプラットフォームづくり

(1) ボランティア・市民活動に関する議論の促進

構成団体をはじめとするボランティア・市民活動に関わる諸団体の相互研鑽、交流・協働の場を設け、ボランティア・市民活動の推進を図ります。

【主な実施予定事業】

- ・ 「ボランティア全国フォーラム 2022」の開催（再掲）
- ・ インターネットを活用したサロン・勉強会開催の検討（再掲）

(2) ボランティア・市民活動の推進における官民連携の促進

ボランティア・市民活動の推進に携わる関係省庁との接点をつくり、官民連携によるボランティア・市民活動を推進するために開催している「ボランティア・市民活動の推進に関する関係省庁との懇談会」を開催します。

【主な実施予定事業】

- ・ 「ボランティア・市民活動の推進に関する関係省庁との懇談会」開催（2022年8月2日（火））

4. ボランティア・市民活動に関する情報発信・共有機能の強化

(1) 広報媒体を用いた情報発信・共有の強化

ボランティア・市民活動に関わる諸団体及び市民に対して、本連絡会議や構成団体の活動等を中心に積極的な情報発信を行い、「広がれ」への新たな構成団体の参加を促進します。

【主な実施予定事業】

- ・ PTでの検討をふまえた広報媒体の活用（ホームページ、SNS）
- ・ 本連絡会議のキャラクターの活用

〔本連絡会議の運営〕

- (1) 総会の開催（年1回開催）
- (2) 幹事会の開催（年3～4回開催）
- (3) 常任幹事会の開催（必要に応じて開催）
- (4) PTの開催（必要に応じて適宜開催）
- (5) 創設30周年検討委員会の開催（年4回開催）

【事務局】全国社会福祉協議会 全国ボランティア・市民活動振興センター